

第 5 回加古川市かわまちづくり協議会 次第

- （資料①）出席者名簿
- （資料②）加古川市かわまちづくり協議会設置要綱
- （資料③）今年度のスケジュール
- （資料④）令和 4 年度協働のまちづくり推進事業補助金（テーマ設定型）
- （資料⑤－ 1）令和 5 年度近畿地方整備局関連予算について
- （資料⑤－ 2）令和 5 年度加古川市関連予算について（広報紙抜粋）
- （資料⑥）賑わい交流拠点の事業スキーム・発注方式について（概要版）
- （資料⑦）来年度以降のスケジュール（案）
- （資料⑧）令和 5 年度協働のまちづくり推進事業補助金（テーマ設定型）
- （資料⑨）加古川河川敷の樹木、草等の伐採状況

- 1 今年度の取り組みについて
- 2 令和 5 年度近畿地方整備局及び加古川市関連予算について
- 3 賑わい交流拠点の事業スキーム及び発注方式について
- 4 来年度以降のスケジュールについて
- 5 その他

第5回 加古川市かわまちづくり協議会 出席者名簿

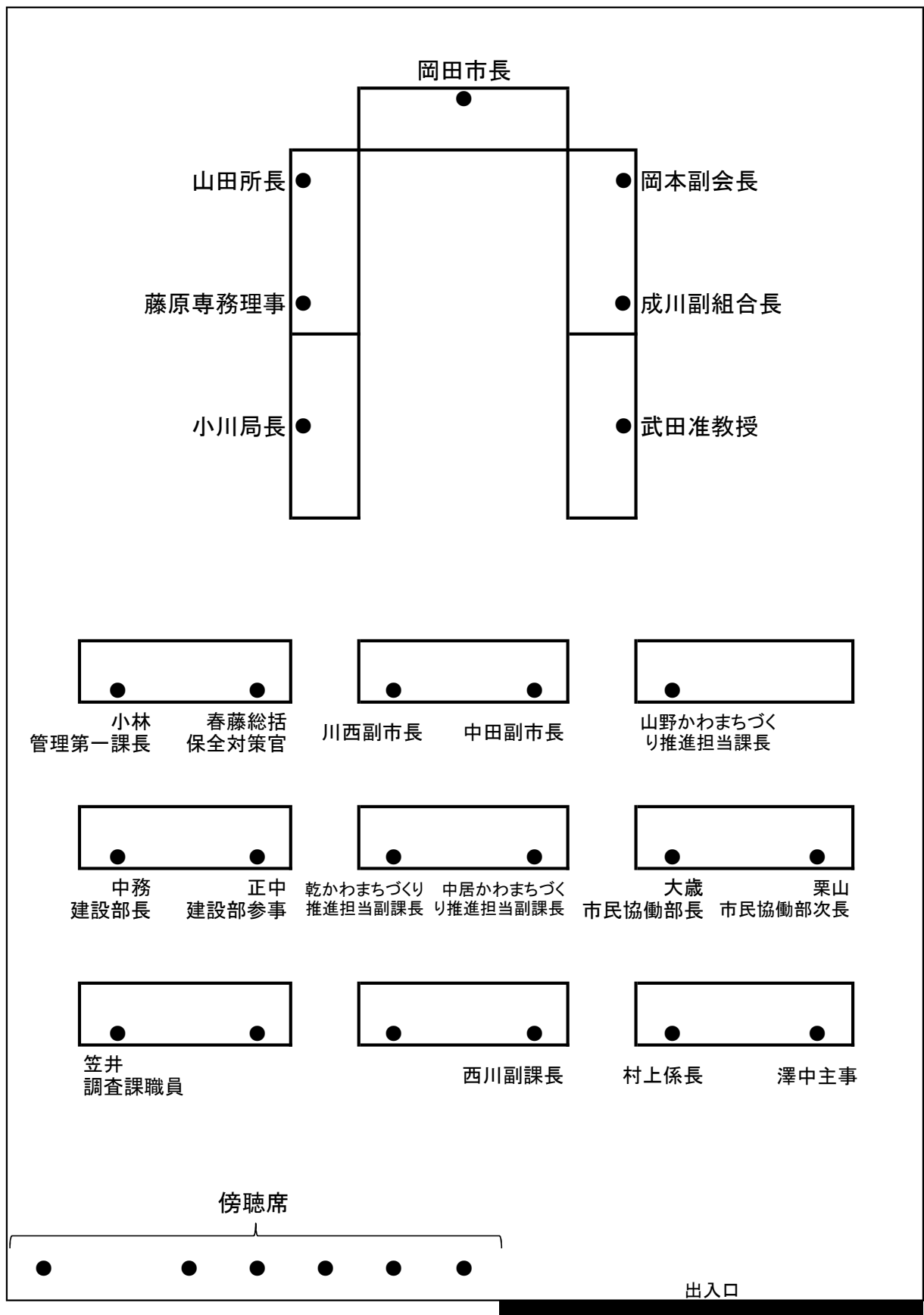
と き：令和5年3月20日（月）14時30分～

ところ：カピル21ビル5階 加古川市民交流ひろば会議室2

氏 名	所 属	備 考
岡田 康裕	加古川市長	議 長
山田 拓也	国土交通省近畿地方整備局姫路河川国道事務所長	
岡本 立身	加古川市町内会連合会副会長	代 理
藤原 武彦	加古川商工会議所専務理事	代 理
武田 重昭	大阪公立大学大学院農学研究科准教授	
成川 利幸	加古川漁業協同組合副組合長	代 理
小川 佳宏	兵庫県東播磨県民局長	オブザーバー

加古川市かわまちづくり協議会 座席図

と き:令和5年3月20日(月) 14時30分～
ところ:加古川市民交流ひろば 会議室2



加古川市かわまちづくり協議会設置要綱

(設置の目的)

第1条 地域のさまざまな主体と協働して、かわとまちとが一体となった魅力的な水辺空間を形成し、新たな人の流れと賑わいを創出する「かわまちづくり」について協議するため、加古川市かわまちづくり協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会の所掌事務は次のとおりとする。

- (1) かわまちづくり計画に関すること。
- (2) かわまちづくり計画に基づく事業に関すること。
- (3) その他市長が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

(任期)

第4条 委員の任期は、施行の日から令和5年3月31日までとする。ただし、市長が必要と認めたときは、任期を延長することができる。

(議長)

第5条 協議会に議長を置き、市長が務める。

- 2 議長は、協議会を総理する。
- 3 議長に事故があるとき又は議長が欠けたときは、あらかじめ議長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、議長が招集する。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 前項の規定に関わらず、議長がやむを得ない理由があると認める場合は、書面により会議を開くことができるものとする。
- 4 協議会は、委員のほかにアドバイザーを置くことができる。
- 5 議長は、必要に応じ、アドバイザーに対し会議への出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 議長は、必要があると認めるときは、会議に委員及びアドバイザー以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(実行委員会)

第7条 協議会には、必要に応じ、専門の事項について検討を行うため、実行委員会を設置することができる。

- 2 実行委員会に属する委員は、議長が指名する。

(報償費等)

第8条 市は、協議会の委員及び実行委員会の委員に対し、報償費及び費用弁償として旅費を支給することができる。

2 協議会の委員及び実行委員会の委員以外の者が、協議会又は実行委員会に出席した場合は、報償費及び費用弁償として旅費を支給することができる。

3 報償費の額は、日額9,000円とする。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、加古川市市民協働部市民活動推進課において処理する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年4月15日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月15日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年11月16日から施行する。

令和4年度協働のまちづくり推進事業補助金 テーマ設定型提案事業予定一覧

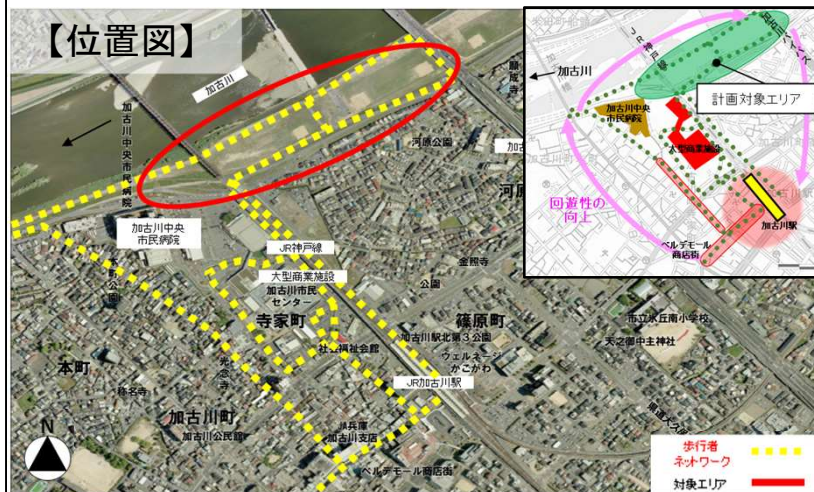


No.	団体名	事業名	事業内容	予定時期	集客実績
1	ロハスパーク実行委員会	ロハスパーク加古川	ハンドメイド雑貨の販売をメインに、パフォーマンスショーや地元学生による演奏会、体験型ブース等の様々な催しを実施する。	①4/29～5/3 ②12/10, 11	①延べ17,710人 ②延べ11,800人
2	ロハスミーツ実行委員会	第1回・第2回ロハスミーツ加古川&アウトドアミーツ	ハンドメイド雑貨や地元野菜の販売、乗馬体験、ものづくり体験、キッチンカーの出店等のイベントを年2回開催する。	①5/14,15 ②9/23～25	①延べ13,000人 ②延べ9,500人
3	株式会社ムサシ	河川敷シェアベンチ事業	市民参加型のベンチ制作ワークショップを開催する。そこで制作したベンチは、令和4年度の河川敷イベント(補助事業)で自由に使用できる。	5/21	延べ1,000人 (うちベンチ制作3組)
4	green walkers	加古川 RIVERSIDE FITNESS FESTA	屋外ヨガやボルダリング、SUP、カヤック、ノルディックウォーキング等の河川敷のアクティビティイベントを実施する。また、同時に飲食店も出店する。	5/22	1,000人
5	一般社団法人アジア地域青少年育成支援協議会	加古川市民による国際フェスティバル	外国人と日本人の出店者数を半数ずつに設定した飲食・雑貨販売ブースからなる国際交流イベントを開催する。	5/29	3,000人
6	加古川ジュニアソフトボール連盟	親子で あ・そ・ぼ！ー「投げる」「打つ」ボール遊びー	小学校低学年までの児童とその保護者を対象に、「投げる」「打つ」の体験を通して親子でソフトボールを楽しめるイベントを開催する。	6/11	315人 (子ども172人、大人143人)
7	一般社団法人カヌーホーム	第1回カヌーフェスカヌー体験・SUPレース・BBQで加古川を1日満喫しよう	県内外からSUP競技者を集めたレースや市民による親子カヌー体験、BBQ等を楽しめるイベントを開催することで、加古川の魅力を市内外へ発信する。	6/18	300人
8	一般社団法人きずな	第二回加古川河川敷大道芸フェスティバル	ジャグリングのワークショップとストリートパフォーマンス、ゲストパフォーマーによる大道芸大会を同時開催する。また、飲食店も多数出店する。	6/25	1,000人
9	SAVE KAKOGAWA RIVER FES 実行委員会	SAVE KAKOGAWA FES	多数の出店者によるマルシェやカヌー体験、デイクャンプ、音楽ステージ等を楽しめるイベントを開催する。	8/13,14	10,000人
10	Happiable	体験型都市加古川の構築	真珠の取り出し体験やアロマ体験、大食い・早食い・激辛にチャレンジする飲食ブース等からなるイベントを開催する。	8/20,21	500人
11	播州アクティブスポーツ協会	加古川 アクティブスポーツJAM 2022	加古川河川敷の魅力と新スポーツの楽しさを知ってもらうことを目的に、様々なスポーツ体験と、地元のキッチンカーグルメを提供する。	9/11	4,500人
12	KAKORAGGA MUZIK	ONE LOVE KAKOGAWA	有名アーティストによる音楽ステージや多数の飲食ブース、アウトドアショップ、キャンプのワークショップ等を楽しめるイベントを開催する。	9/18	2,000人
13	はりま naturel marche 実行委員会	はりま naturel marche	キッズスペースや一時預かりを用意することで、子育て世代にも優しいマルシェやヨガのイベントを開催する。	10/2	中止
14	Kako Re:Birth(カコ・リバース)	第2回 Kako Re:Birth アート・おながく・ものづくりフェスティバル	地元の学生やプロミュージシャンによる野外ライブや体験型のライブペインティング、ものづくり体験のワークショップ、飲食店の出店等のイベントを開催する。	10/8,9	7,000人
15	Senobisita☆Kodomotati	Laughin' Place ～この瞬間を楽しもう～	笑いの国をモチーフにしたダンスショーやカヌー体験、ご当地マスコットの出演、飲食店の出店等のイベントを開催する。また、同時に環境啓発に力を入れ、ゴミ拾い等も実施する。	10/10	800人

No.	団体名	事業名	事業内容	予定時期	集客実績
16	加古川まちの文化祭の会	加古川まちの文化祭	音楽ステージや飲食ブースを設け、学生たちにはプロミュージシャンとの交流を通じて希望を抱いてもらい、大人には学生気分を思い出してもらえるような体験型文化祭を開催する。	10/16	1,200人
17	つくるとであう	つくるとであう	障がい者や性的マイノリティーの人たちを含む誰もが楽しめるバリアフリーな会場をつくり、展覧会やワークショップなどのイベントを開催する。	10/23	1,500人
18	加古川スケートボード協会	わくわくプロジェクト vol.2 ～河川敷巨大公園化プロジェクト～	気球搭乗体験をメインに、スケートボードの無料体験やダンス、イルミネーション等を取り入れたイベントを開催し、加古川河川敷を巨大公園化する。	11/19,20	延べ2,000人
19	リバーサイドフェス実行委員会	リバーサイドフェス2022	食と運動を通じた交流を目的に、地産地消や有機栽培にこだわった飲食店を集め、また来場者に体を動かしてもらうイベントを開催する。	12/4	900人
20	NPO法人 播磨夢づくり	KAKOGAWA KLONDIKE DAYS VOL' 2(かこがわ クロンダイク デイズ)	カナダで毎年7月に開催されるお祭り“クロンダイクデイズ”にちなみ、多数の飲食ブースやフリーマーケット、ダンス発表会、バスケットボール大会などからなるイベントを開催する。	3/18,19	
21	KAKOGAWA MUSIC FES 実行委員会	KAKOGAWA MUSIC FES	著名なプロミュージシャンやタレントを招き、市内外からの観客を動員するイベントを開催する。また、同時に飲食・雑貨販売やフリーマーケットを開催する。	3/26	

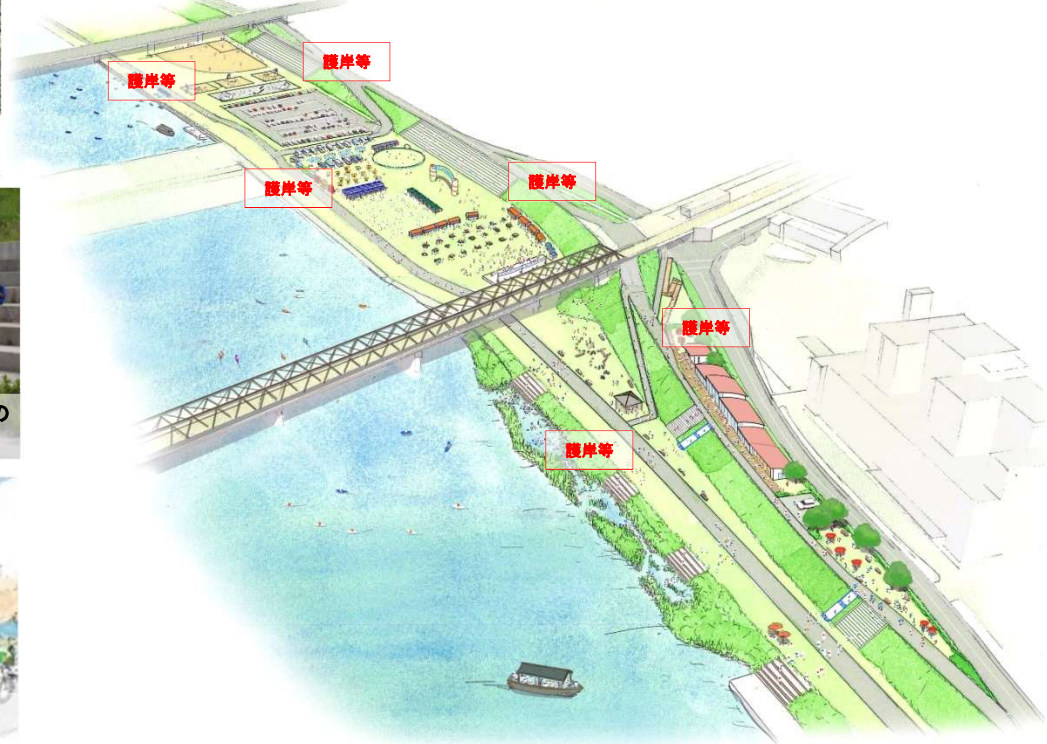
計 89,025人

○加古川では、「加古川市かわまちづくり計画」の一環として階段護岸等を整備し、安全で利用しやすい親水空間を創出し、加古川市が実施する多目的広場等の整備と併せ、新たな賑わいづくり拠点を創出することを目的としています。



- ・階段護岸等の整備により河川敷へのアクセスの改善やイベント時の利用向上が期待できる。
- ・新たなオープンスペースの形成による日常的なまちの賑わいの創出が期待できる。

【整備イメージ】



01

加古川ならではの魅力づくり

加古川らしさを磨き、伸ばすためにしっかりとビジョンを持って進めます。
施設や道路、土地の整備など長い年月を必要とする取り組みです。

市長's POINT



身近な自然を活かした
魅力づくり

かわまちづくり → 2,624万円

国と市で役割分担をしながら、護岸や堤防、河川敷の設計などのハード面と、イベント開催支援などのソフト面の両面で取り組みを進めます。また、堤防上の盛土予定地にぎわい交流拠点の整備・運営を行う民間事業者を公募します。



みとろ
見土呂フルーツパーク
再整備 → 8億3,408万円

8月に第1弾として農場エリアなどをオープン予定。その後もエリアごとにオープンし、令和6年4月の全面リニューアルを目指します。



(イメージ)

駅周辺の
にぎわいづくり

加古川駅周辺地区
まちづくり → 2,037万円

駅南北の一体的な再整備を目指すとともに、加古川河川敷を含む一帯のエリアビジョンを検討。かわまちづくりなどと連携した回遊性の高いまちづくりを進めます。

産業誘致による
雇用の創出

公設地方卸売市場の
跡地活用 → 9,415万円

産業用地としての活用に向けた取り組みを進めます。

平野神野線・中津水足線の
供用開始 → 2億7,852万円

中津水足線の供用開始に向けた道路工事などを行います。

奨学金返還支援事業の
拡大 → 5,481万円

対象者を正規雇用に準じた雇用形態で働く非正規雇用者にまで拡充。奨学金の返還金額の一部を助成します。

02

社会課題の解決にチャレンジ

多くの自治体に共通している
社会課題の解決に向け、
積極的にチャレンジします。



市長's POINT

スマートシティ・
デジタル化の推進

高度化見守りカメラの運用、
見守りカメラの更新 → 1億6,546万円

犯罪や事故を未然に防ぐため、昨年度に設置したAI機能搭載の高度化見守りカメラ150台を本格的に運用します。また平成29～30年度に設置した約1,500台の見守りカメラを令和7年度までの3年間で更新します。



行政手続きの
オンライン化 → 645万円

昨年度までにオンライン化した約400の手続きに加え、700以上の行政手続きをオンライン上でできるようにします。



かこがわ
オンライン申請システム



カーボンニュートラル
社会の実現

省エネ家電買替補助 → 1億4,809万円

昨年度需要の多かった省エネ性能の高い冷蔵庫やエアコンの買い替え費用を助成します。



ゼロカーボン
パートナーシップ → 83万円

温室効果ガス排出量の削減に努める市内の事業者とパートナーシップを結び、省エネ診断費を負担します。

誰一人取り残さない
地域づくり

不登校児童生徒への
支援充実 → 552万円

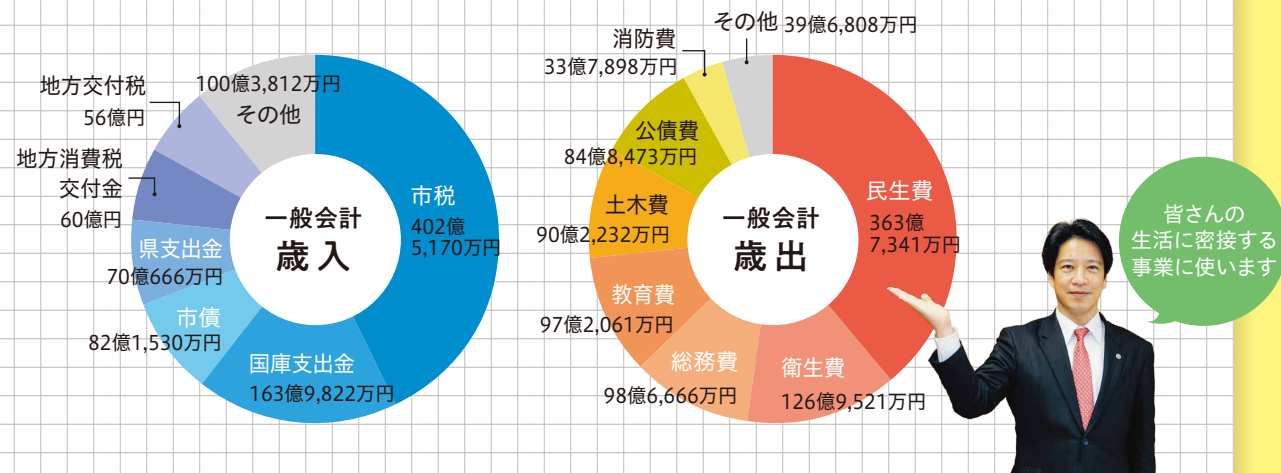
不登校児童生徒を支援する「わかば教室」について、少年自然の家に体験活動型教室を、市内3公民館に学習支援型教室を新たに開室します。利用者が通いやすく、ニーズに合わせた環境を整えていきます。



令和5年度 予算概要

予算総額 **1,781億443万円**（前年比+82億6,503万円）

一般会計935億1,000万円／特別会計598億3,999万円／企業会計247億5,444万円



特別会計

特定の事業を行うための予算

国民健康保険事業	267億9,044万円
後期高齢者医療事業	41億4,227万円
介護保険事業	199億7,039万円
公園墓地造成事業	6,701万円
夜間休日応急診療事業	4億5,765万円
歯科保健センター事業	9,575万円
病院事業債管理事業	71億2,470万円
学校給食費管理事業	11億3,454万円
財産区	5,724万円

企業会計

企業と同じような会計処理を行うための予算

水道事業	94億9,299万円
下水道事業	152億6,145万円

市民1人当たりの
予算にすると

約36万円



※人口25万9,884人（令和5年1月1日時点）で計算。

重点施策や予算のポイント、
その他の支援事業などを
紹介しています



問い合わせ／財政課 ☎427・9116

03

子育て支援、教育環境の充実



市長's
POINT

子育て支援の充実だけでなく、市ならではの魅力
ある教育環境をセットで進めることで、**子育て環境
の魅力を高めます。**

結婚、出産と子育て支援

妊婦健康診査費 助成事業の拡充

→ **1億9,562万円**

妊婦健診の助成上限を9万
6,000円から12万4,000円に拡
充。妊婦の健康管理の充実と経
済負担の軽減を図ります。



ファミリーサポートセンター 事業の拡充

→ **1,782万円**

利用範囲を生後すぐから小学6年生以下の
子どもまで拡充。また今年度中に生まれた子
どもを養育する人に育児サポート無料クーポ
ン券を配布し、安心して子育てができる環境
づくりを行います。

※クーポンについて、くわしくは28ページをご覧ください。

教育学習環境の整備

高速通信環境の構築

→ **1億2,250万円**

普通教室ごとに光回線を敷設し、インターネット通信
が快適にできるように整備を進めます。将来のデジタル
教科書への対応も視野に入れた学習環境をつくります。



田園まちづくり地区への 移住・定住促進

→ **4,072万円**

市街化調整区域における地域コミュニティの維持な
どの対策のため、田園まちづくり計画の策定や、移住・
定住の住宅取得の経費を一部助成するなど、地域が主
体となるまちづくりを支援します。



乳がん・子宮がん検診の 受診体制拡大

→ **9,388万円**

受診資格を「2年に1回」から「奇数年齢」に
変更し、受診機会の意識付けを図ります。また
乳がんの個別検診の対象を「40～50歳」から
「40歳以上」に拡充します。

※受診資格について、くわしくは17ページをご覧ください。

コミュニティ交通の充実

→ **8,021万円**

コミュニティ交通の充実を図るため、平岡
北地区で「かこバスミニ」を導入します。平荘
地区では「かこバスミニ」に代わり、デマンド
タクシー「チョイソコかがわ」
の運行を始めます。



04

その他



No.	団体名	申請事業	事業概要	希望時期
1	ロハスパーク実行委員会	ロハスパーク加古川	ハンドメイド雑貨の販売をメインに、パフォーマンスショーや地元学生による演奏会、体験型ブースなどの様々な催しを実施する。	①5/20.21 ②11/11.12
2	わんぱくフェス実行委員会	わんぱくフェス	ゲームやYouTubeが遊びの主流になっている現代において、子どもたちが屋外で一日遊べるよう、バブルボールやふわふわドームなどのコンテンツを多数盛り込んだイベントを開催する。	5/27.28
3	一般社団法人カヌーホーム	第2回カコカヌーフェス	県内外からSUP競技者を集めたレースや市民による親子カヌー大会、BBQなどを楽しめるイベントを開催する。	6/3
4	加古川ジュニアソフトボール連盟	おやこで あ・そ・ぼ！ー「なげる」「うつ」ボールあそびー	小学校低学年までの児童とその保護者を対象に、「投げる」「打つ」の体験を通して親子でソフトボールを楽しめるイベントを開催する。	6/10
5	株式会社ムサシ	SAVE KAKOGAWA FES	多数の出店者によるマルシェ、カヌー体験、ドッグレースや音楽ステージなどを楽しめるイベントを開催する。	8/11.12.13
6	加古川スケートボード協会	わくわくプロジェクト vol.3 ～河川敷巨大公園化プロジェクト～	スケートボードの体験をはじめ、巨大オセロや竹遊具などの昔遊びも取り入れたイベントを開催する。また、夜は竹細工などで会場をライトアップし、ナイトマーケットや盆踊りも実施する。	9/17
7	KAKORAGGA MUZIK	ONE LOVE KAKOGAWA 2023	有名アーティストによる音楽ステージ、多数の飲食ブースやアウトドアショップ、キャンプのワークショップなどを楽しめるイベントを開催する。	10/1
8	green walkers	加古川 RIVERSIDE FITNESS FESTA 2023	屋外ヨガやピラティス、SUP、カヤック、ノルディックウォーキングなどの河川敷アクティビティイベントを実施する。また同時に、身体に優しい飲食ブースも出店する。	10/15
9	つくるとであう	つくるとであう	障がい者や性的マイノリティーの人たちを含む誰もが参加できるバリアフリーな会場をつくり、ダンスステージや展覧会、世界の食文化などを楽しめるイベントを開催する。	10/22
10	Kako Re:Birth (カコリバース)	こどもおとなも「しん」体験！ 第3回カコリバース フェスティバル	「アート」「おんがく」「ものづくり」「たべもの」「あそび」、5つの「しん」体験のコンセプトに沿った音楽ステージやワークショップなどを通して、様々な感動体験ができるイベントを開催する。	10/28.29
11	JAPAN BEEF FESTIVAL実行委員会	JAPAN BEEF FESTIVAL in Kakogawa	牛肉を中心とした飲食ブースの出店と、ダンサー・ミュージシャンなどによるステージパフォーマンスや食関係の著名人による講演からなるイベントを開催する。	11/3.4
12	一般社団法人きずな	加古川大道芸フェスティバル2023	ジャグリングのワークショップや大道芸のステージパフォーマンス、謎解きゲームなどを楽しめる大道芸イベントを開催する。また、飲食・物販ブースも多数出店する。	11/18.19
13	NPO法人 播磨夢づくり	KAKOGAWA KLONDIKE DAYS VOL' 3(かこがわ クロンダイク デイズ)	カナダで毎年7月に開催されるお祭り“クロンダイクデイズ”にちなみ、多数の飲食ブースやフリーマーケット、ダンス発表会、バスケットボール大会などからなるイベントを開催する。	3/16.17
14	KAKOGAWA MUSIC FES 実行委員会	KAKOGAWA MUSIC FES	著名なプロミュージシャンやタレントを招き、市内外から観客を動員する大型音楽イベントを開催する。また、同時に飲食・雑貨ブースも多数出店する。	3/24

※3/16・17に令和5年度提案事業に関するプレゼンテーション審査を実施しており、上記の一覧は補助事業採択前の内容です。



加古川堰堤付近から上流側



加古川堰堤付近から下流側



加古川堰堤付近下流側の護岸



JR 橋脚付近の川辺



JR 橋脚付近から西側



JR 橋脚の下



JR 橋脚付近緊急用通路から下流側



JR 南側スロープ途中からみた水面



スロープ上から見た水面